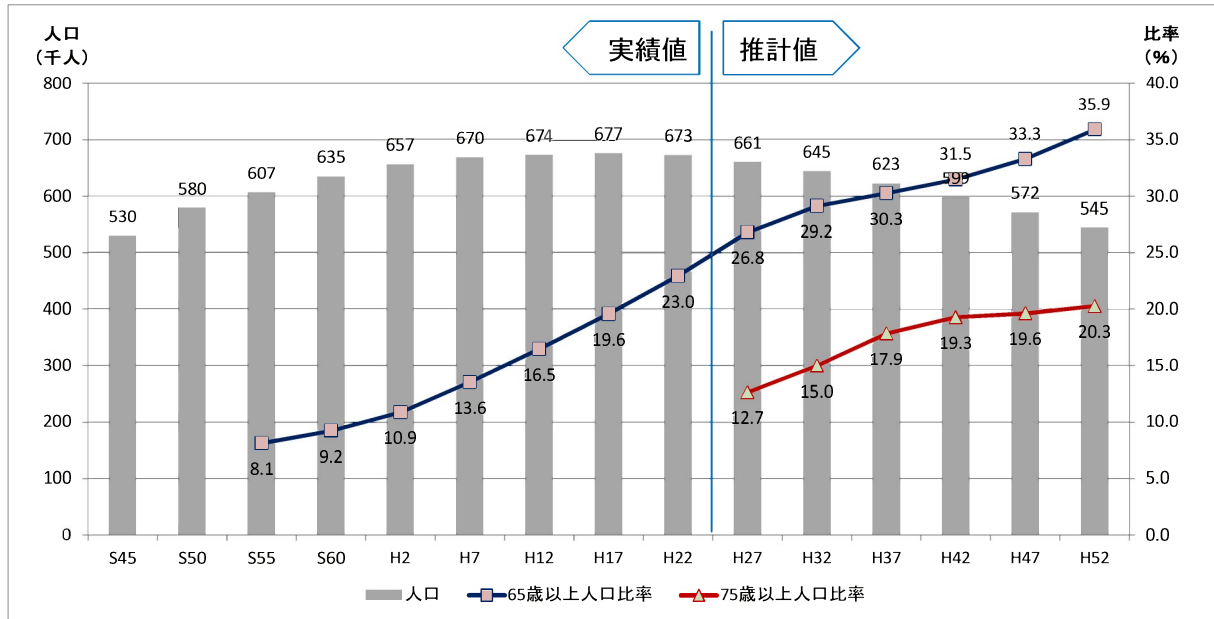


(3) 人口動態

東駿河湾都市圏では、平成 17 年をピークに人口が減少に転じており、今後もより一層の人口減少が予想されている。

平成 22 年時点では、約 5 人に 1 人が高齢者（高齢化率：21.9%）となっており、平成 52 年には約 3 人に 1 人が高齢者（高齢化率：35.9%）となることが予想されている。

また、今後は 75 歳以上の後期高齢者の人口比率も急激に増加することが予想されており、平成 52 年には約 5 人に 1 人が後期高齢者となることが予想されている。



(出典) H22 以前：各年国勢調査

H27 以降：国立社会保障・人口問題研究所推計値(H25.3 推計)

図 東駿河湾都市圏の人口推移及び推計